

平成25年度

この事業は共同募金の助成事業です



傾聴ボランティア養成研修及びフォローアップ研修 開催要項

本県では、少子高齢化、核家族化の進行及び単身世帯が増加しています。また、住民同士の人間関係の希薄化により地域からの孤立が問題となっています。このような課題を解決するためには、小地域での住民同士の支え合い活動が重要となり、生きるエネルギーを高める傾聴ボランティアのニーズが高まっています。傾聴ボランティアとは、「話し相手がいない」「ひとりぼっちで寂しい」「悩みを抱えている」「不安で誰かに話を聞いてもらいたい」…そのような方の気持ちに、相手の身になってありのままに受け止めて”聴く”お話し相手ボランティアです。鳥取県社会福祉協議会では、『傾聴ボランティア』を地域の人々を支える活動に活かしていただくための研修を実施しています。

【主催】 社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会

【講師】 特定非営利活動法人ホールファミリーケア協会

理事長 鈴木絹英 氏

高齢者電話相談などがきっかけになり、米国より「シニア・ピア・カウンセリング」を日本で初めて導入。その理念を原点としながら、「傾聴ボランティア」として日本型の社会運動を展開。「聴く」ことで話し手の心を癒し、豊かな人間関係を築くこの活動は、能力開発・育成の面からも注目されている。現在は、官公庁から一般企業、医療関係者向けに幅広く講演および育成活動を行う。「傾聴ボランティア」の全国的な普及に取り組む傾聴に関する第一人者。



【参加費】 無 料

【参加申し込み方法】 裏面の「申込書」に必要事項をご記入の上、本会事務局へFAXまたはメールにてお申し込みください。開催要項、申込書は本会ホームページからダウンロードできます。

【申し込み締切日】 東部・西部（公開講義・養成研修）……7月19日（金）
中部（フォローアップ研修）……11月1日（金）

東部 7/29(月)~30(火)

会場：鳥取県立福祉人材研修センター 中研修室 (鳥取市伏野 1729-5)

西部 8/5(月)~6(火)

会場：米子市福祉保健総合センター ふれあいの里 中会議室 (米子市錦町 1-139)

公開講義 (2時間) …どなたでも参加できます

おおむね150名 (会場の収容人数により異なります)

養成講座 (2日間連続) …傾聴ボランティアに興味がある方 ※2日間通して参加できる方

各会場60名 ※定員になり次第締め切らせていただきます

| 日程 | 研修 No. | 形式 | 時間帯 | 内容 |
|------|--------|------|---------------------|--|
| 第1日目 | ① | 公開講義 | 9:30~ 11:30 | ◇よい聴き手になるために ~傾聴の意味と意義~ |
| | | | 11:30 ~ 12:30 | 休憩 (昼食は各自でご用意ください) |
| | ② | 演習 | 12:30 ~ 14:30 | ◆信頼関係の形成 ◆「傾聴モード」で聴く…話す・聴く ◆共感的理解で聴く ◆受容的態度で聴く |
| | ③ | RP | 14:30 ~ 16:30 | ◆よい傾聴とは ◆ロールプレイとは ◆傾聴のスキルを使っの対話訓練① ・繰り返し ① 同じ言葉で返す ② 言い替え・要約・確認 |
| 第2日目 | ④ | RP | 9:30 ~ 12:30 | ◆傾聴のスキルを使っの対話訓練②質問 ◆傾聴のスキルを使っの対話訓練③ ・共感的な励まし ・支持 ※総合練習 |
| | | | 12:30 ~ 13:30 | 休憩 (昼食は各自でご用意ください) |
| | ⑤ | RP | 13:30~ 15:30 | ◆傾聴のスキルを使っの対話訓練④ ・認知症高齢者の傾聴について (講義) ・グループ傾聴 |
| | ⑥ | 講義 | 15:30 ~ 16:30 | ◆傾聴ボランティア活動の仕方について ・基本的な活動方法について ・個人宅訪問活動について ・施設訪問活動について |

中部 11/11(月)~12(火)

会場：県立倉吉体育文化会館 中研修室（倉吉市山根 529-2）

フォローアップ研修（2日間連続）…本会主催の「傾聴ボランティア養成研修」を受講された方。現在、傾聴ボランティア活動をしている方。
※2日間通して参加できる方

| 日程 | 研修 No. | 形式 | 時間帯 | 内 容 |
|------|--------|----------|---------------------|---|
| 第1日目 | ① | 講義 | 9:30 ～ 11:30 | ○傾聴の基本（復習） ・傾聴スキルの確認 ・傾聴ボランティアとは（再確認） |
| | ② | 演習 | 11:30 ～ 14:30 | ○実際の活動上の疑問・困りごとQ&A ・事前に提出いただいた質問に答える ・その他自由に質疑応答 【1時間の休憩があります。昼食は各自でご用意ください】 |
| | ③ | RP | 14:30 ～ 16:30 | ○傾聴のスキルを使っての対話訓練① ※事例に基づいたロールプレイ実習 ・個人宅でよくあるケースについて ・施設でよくあるケースについて |
| 第2日目 | ④ | RP | 9:30 ～ 11:30 | ○傾聴のスキルを使っての対話訓練② ※認知症高齢者の傾聴について ・同じ話を繰り返すケース ・内的世界に入っているケース |
| | ⑤ | 講義 演習 | 11:30 ～ 14:30 | ○傾聴のスキルを使っての対話訓練③ ・うつ的な高齢者の傾聴（講義） ・難聴の高齢者の傾聴（演習） 【1時間の休憩があります。昼食は各自でご用意ください】 |
| | ⑥ | RP | 14:30 ～ 16:30 | ○傾聴のスキルを使っての対話訓練④ ・総合練習 ・ピア・サポートの実践方法 ・ロールプレイのデモンストレーション |

※ロールプレイング（RP）：少人数のグループに分かれ、話し手役と聞き手役の二者が各々の役割を演じます。

※東部・西部の研修内容は同じです。

※昼食は各自でご用意ください。

